



第 6 回科学巡回指導訪問・教員対象研修会

登米市立新田小学校

令和6年7月11日

デモンストレーション

- 液体窒素で極低温の世界へ
- 空気砲 発射！
- 空高く舞い上がれ 熱気球
- 飛べ！ペットボトルロケット

教員対象研修会

- 講義「小学校の理科指導」
- 演習「全国学力・学習状況調査の結果を活用した授業改善」
- 理科教育相談、薬品の取扱と管理

理科教室

- エアカー教室 1年生
- ものづくり教室 2年生
- 観察教室 3年生
- 実験教室(水) 4年生
- STEAM教室(BOLT) 5～6年生

感想

ペットボトルロケットは、水と空気を入れるとよく飛びますが、空気だけではあまり飛ばないことがわかりました。水と空気を多めに入れると、かなり飛んだので、びっくりしました。(5年生)

液体窒素でいろいろなものをこおらせる実験をしました。その中でもぬらしたタオルをこおらせる実験が印象に残りました。他にも、液体窒素の中に風船を入れると縮み、時間が経って、温かくなるとまたふくらんだこともおどろきました。今回の科学巡回訪問で、予想をたてて実験する楽しさがわかりました。理科の楽しさを感じることができました。(6年生)

空気砲では、丸いドーナツのような形がくっきりと見えました。発射口が円の形なのになんでドーナツのような形になるのかが不思議でした。こんなに理科の楽しさに向き合うことができ、とてもうれしかったです。(6年生)

